広報あまぎ
スポーツ愛ランド
2020
No.510 令和2年

新春特別号

表紙写真：トクノシマトゲネズミ(池村茂さん提供)

子年の今年は世界自然遺産登録が見込まれています。世界中で徳之島のみに生息するトクノシマトゲネズミが、リュウキュウバライチゴの果実を食べる貴重なシーンを捉えた一枚です。トクノシマトゲネズミは跳躍力が高く、１m以上ジャンプできるといわれています。このネズミのように今年１年が飛躍の年となりますように。

令和二年 新年あいさつ

天城町長　森田　弘光

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい令和2年の新春を、お迎えのこととお喜び申し上げます。

天城町では、奄美大島、沖縄島北部及び西表島とともに「世界自然遺産」の登録を本年夏頃に見込んでおります。国内外からの観光客の増加を見据えた多言語対応看板設置事業や「あまぎ学」という環境教育にも力を入れて取り組んでいるところです。

また、本年は鹿児島国体の開催年でもあります。

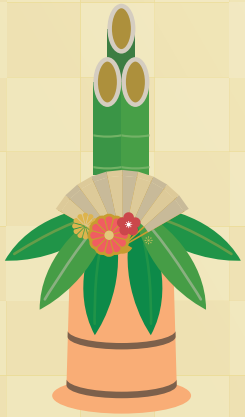
天城町は、「トライアスロンIN徳之島大会」を昭和63年から毎年開催してきた実績が評価され、国体トライアスロン大会の開催地となっており、10月4日(日)に開催を予定しております。昨年はリハーサル大会を開催するなど、着実に本大会へ向けて準備を進めてきました。

第33回トライアスロンIN徳之島大会につきましても7月5日(日)に開催予定ですので、今年は2回トライアスロン大会があります。選手の皆さまに徳之島にきてよかったと思っていただけるような大会にするためにも、町民の皆様のご協力、応援をどうぞよろしくお願いいたします。

様々なイベントが目白押しの本年は、国内外からの関心が高まる年となります。このチャンスをしっかりと掴み、これからも「住んでよかった。暮らし満足度NO.1のまち」を目指して町民の皆さまの意見を聞きながら町づくりに粉骨砕身取り組んでまいります。どうか、皆様のさらなるご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、新しい年を迎えるにあたり、町民の皆様のますますのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和2年元旦



新春特集❶

令和元年を振り返る

天城10大ニュース!!

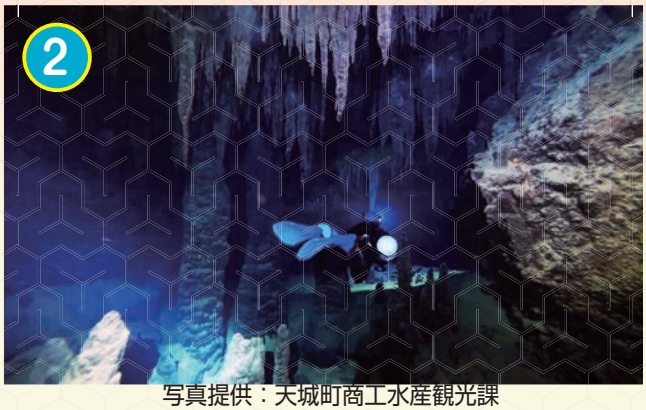
昨年は、元号が平成から令和に変わり、新時代の幕が開けた年となりました。広報あまぎ読者の皆さんはどんな１年をお過ごしになったでしょうか。今回は新年号特集第１弾として、昨年１年間の天城町の主な出来事や話題のなかから、役場職員アンケートにより「令和元年を振り返る天城町 10 大ニュース」を選出しましたのでご紹介します。

下原洞穴遺跡　日本最古級の土器が出土(３月)

西阿木名下原洞穴遺跡の発掘調査で、縄文時代開始期の約１万３千～１万４千年前のものとされる隆帯文土器が出土しました。

ウンブキ日本最大級の海底鍾乳洞であることが明らかに(５月)

水中探検家で水中カメラマンの広部俊明氏らの調査で、浅間のウンブキが日本最大級の海底鍾乳洞であることが明らかとなりました。テレビで全国放映も行われ、天城町にとっては令和元年最大級のニュースとなりました。



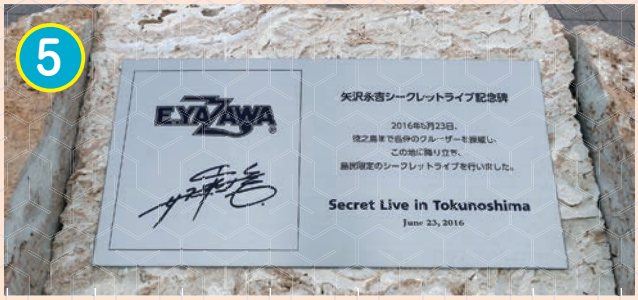
写真提供：天城町商工水産観光課

全国闘牛サミットin天城町(５月)

天城町では11年ぶりとなる全国闘牛サミットが開催されました。徳之島王者“力道山”が沖縄王者“有心邁進龍”を下し、見事全国王者に輝きました。

B&G2018年度利用者数全国５位(艇庫利用者数部門)に(６月)

天城町B&G海洋センターがB&G海洋センター艇庫利用者数部門で全国５位に輝きました。マリンレジャーや青少年教育の拠点として昨年も多くの方々にご利用いただきました。



矢沢永吉シークレットライブ記念碑除幕式(6月)

2016年6月に行われた世界的ロックスター矢沢永吉氏の島民限定シークレットライブを後世へ語り継ぐため、松原漁港公園に記念碑が建立されました。

天城町が東京五輪の「ホストタウン」に登録(8月)

2020年東京オリンピックパラリンピック競技大会に参加する海外選手らと地域住民が交流する「ホストタウン」に天城町が登録されました。

世界自然遺産登録へ向けたIUCN視察が行われる(10月)

世界自然遺産登録へ向けた審査の一環である国際自然保護連合(IUCN)の現地調査が実施され、2名の視察員が10月8日徳之島に来島し調査を行いました。

故小出義雄監督を偲ぶ会(11月)

今年4月にご逝去された日本陸上界の名将、故小出義雄監督を偲ぶ会が行われました。天城町をスポーツ合宿のメッカとして、その礎を築きあげた小出監督に多くの感謝と別れの言葉が送られました。

かごしま国体トライアスロン競技リハーサル大会(11月)

燃ゆる感動かごしま国体トライアスロン競技のリハーサル大会が行われました。来年10月4日に本大会となる、かごしま国体トライアスロン競技が開催されます。

JAL徳之島～大阪(伊丹)臨時直行便運航(12月)

日本航空(JAL)の徳之島～大阪(伊丹)直行便が年末年始の臨時便として運航されました。今後の定期直行便就航が期待されます。

祝新年 2020年 天城町3大トピック

令和２年（2020年）は、世界自然遺産登録の可否の決定や燃ゆる感動かごしま国体トライアスロン大会の開催など、天城町が国内外から大きな注目を浴びる年となります。そんな天城町の2020年３大トピック(世界自然遺産登録・東京五輪・国体)をご紹介します。

topic1　世界自然遺産登録

2020年夏、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録の可否が決まります。世界遺産とは、人類共通のかけがえのない財産、将来の世代に引き継ぐべき宝物としてユネスコ(国連教育科学文化機関)の「世界遺産リスト」に掲載された自然地域や遺跡などのことです。徳之島は、奄美大島などとともに国際的に希少な固有種が生息生育する生物多様性保全上重要な地域として、世界自然遺産の推薦地となっています。世界自然遺産に登録されると、交流人口の拡大や地域のブランド力向上などの効果が期待されます。

IUCN視察歓迎の様子

大和城での自然観察会

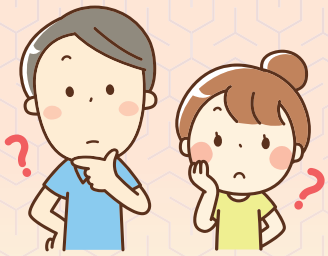
12月７日に行われた世界自然遺産シンポジウム(徳之島町文化会館)にて天城小５年生が「奇跡の島徳之島」と題し自然環境学習の成果を発表しました

topic2　東京オリンピック

今年、日本で56年ぶりの夏季五輪となる東京オリンピックが開催されます。天城町二世の文田健一郎選手(ミキハウス)がレスリング日本代表として出場されるほか、天城町で合宿を行ったアスリートがマラソン代表に選出されるなど、実は東京オリンピックと天城町は深いつながりがあります。また、天城町は東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンに登録されています。今回はそんなホストタウンについてご紹介いたします。

東京2020オリンピック・パラリンピック大会
ホストタウン交流事業

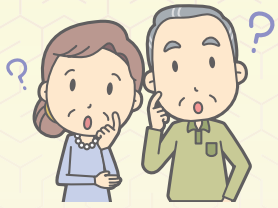
Q　そもそも、ホストタウンってなに？



A　オリンピックをきっかけに国際交流しよう！

日本の自治体と、２０２０年東京大会に参加する国・地域の住民等が、スポーツ、文化、経済などを通じ交流し、地域の活性化等に活かしていくもの(内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局)

Q　ホストタウンの相手国ってどんな国？

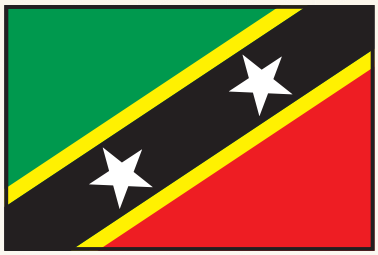


A　相手国は「セントクリストファー・ネービス」
Saint Christopher and Nevis

ホストタウンの相手国「セントクリストファー・ネービス」は、中米のカリブ海に浮かぶ島国です。

セントクリストファー島

ネイビス島

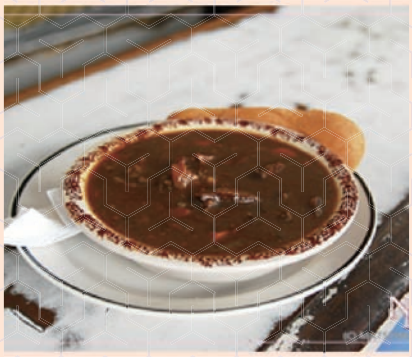


国旗の意味

２つの星はセントクリストファー島とネイビス島、緑は農業、黒は国民、黄は富、赤は独立、をそれぞれ表しています。

首都：バセテールの街並み

温厚で陽気な人たちが多い！


三大国民食の一つゴートウォーターは山羊肉の濃厚シチューです。

観光業に力を入れている！
大型クルーズ船の寄港地となっています。

コバルトブルーの海

観光名所は世界文化遺産に登録されているブリムストーン・ヒル要塞国立公園

ちなみに…
セントクリストファー・ネービスは、通称セントキッツ（Saint Kitts）と呼ばれています。その理由は、「クリストファー」という人名の短縮形が「キッツ」のため、セントキッツと呼ばれるようになりました。日本の外務省は「セントクリストファー・ネービス」を正式名称と定めていますが、相手国の外務省は、セントクリストファー・ネービスもセントキッツ・ネービスもどちらも正式な名称として取り扱っています。

今後の交流スケジュール
※相手国等との調整により変更になる場合があります。

●令和２年１月下旬頃
「ホストタウン交流事業」
東京2020大会に出場する見込みのある、セントクリストファー・ネービスの選手らを本町へお招きし、町内の小中学生と各種交流会を実施予定。

●令和２年２月７日～１０日
「日本人オリンピアンとの交流事業」
本町出身の日本人OBオリンピアンである西見健吉氏（1996年アトランタオリンピックにてレスリング57kg級８位入賞）をお招きし、子供達（主に小中学生）を対象に、レスリングの体験教室や講演会を実施予定。

●令和２年８月（東京2020大会終了後）
「ただいま・おかえりホストタウン事業」
セントクリストファー・ネービスの選手団や関係者らを本町へお招きし、町民との各種交流会を実施予定。

topic3　燃ゆる感動かごしま国体トライアスロン競技

2020 年 10 月、鹿児島県で 48 年ぶりとなる第 75 回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」が開催されます。天城町では、トライアスロン競技が行われ、全国 47 都道府県の代表 188 名のアスリートが参加予定となっています。

○国民体育大会とは？

国民体育大会は、毎年、都道府県持ち回りで開催される国内最大のスポーツの祭典です。国民の健康増進と体力向上を図り、国民生活を明るく豊かにすることを目的とし開催されています。燃ゆる感動かごしま国体は、昭和 47 年の第 27 回国民体育大会 (太陽国体) 以来、48 年ぶりに鹿児島で開催される第 75 回国民体育大会です。

○いつ開催されるの？

第 75 回国民体育大会が 10/ 3 (土) ～ 10/13(火) まで、正式競技 (37 競技) のほか公開競技やデモンストレーションスポーツなどが県内各地で開催されます。天城町では正式競技のひとつであるトライアスロン (成年男子・成年女子) が 10/ 4 (日) に開催されます。

リハーサル大会 スタートの様子

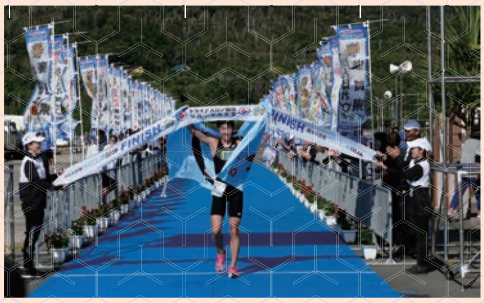
前日に行われた競技説明会

ハイタッチでスタートへ

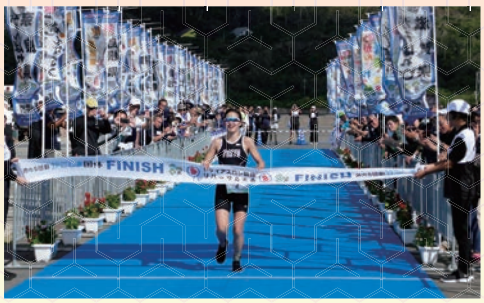
○燃ゆる感動かごしま国体トライアスロン競技リハーサル大会

11月17日、燃ゆる感動かごしま国体トライアスロン競技リハーサル大会が行われ、スイム(1.5km)、バイク(42.8km)、ラン(10.7km)の計55kmのコースで熱戦が繰り広げられました。成年女子の部は宮田彩花選手(日本学生連合)、成年男子の部は玉崎稜也選手(日本学生連合)が優勝しました。また、徳之島(伊仙町)出身の中夢子選手が成年女子の部４位に入る健闘を見せ、会場から大きな拍手が送られていました。

大会の準備・運営等にあたり、多くのボランティアや関係者の方々にご協力いただきました。ありがとうございました。



成年男子優勝玉崎選手



成年女子優勝宮田選手

大きな声援で迎えられた中選手

トランジションも勝負の分かれ目に

トップアスリートの迫力あるバイク

多くのボランティアによる協力を頂きました

広報あまぎ 新春特別号

発行 天城町役場企画課

鹿児島県大島郡天城町平土野２６９１－１

町民の動き・町政の動き・まちのアイドル等は次回の通常号にて掲載をいたします。次号（1月号）の配布は２月を予定しております。